

Art Collectors'

月刊 アートコレクターズ

10

2026

喜びを
つくる

立体

インタビュー

名和晃平

田中 仁

(JINS HD 会長CEO)

寄稿

菅 実花

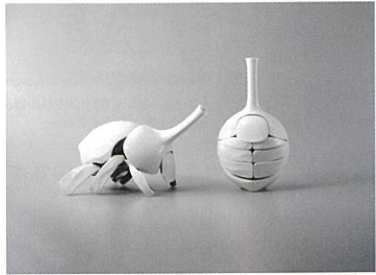
中特集

ART FAIR

ASIA FUKUOKA 2026



堀 貴春 陶展 ―白磁昆虫の世界―
10月31日(土)～11月8日(日)



「イチリンザシソックリムシ」2026年 磁土、ステンレス、ネオジム磁石 虫モード時：H10×W11×D16cm、一輪挿しモード時：H15.6×φ8.5cm

価格は
要問合せ

幼少期から愛で続けている昆虫をテーマに、そこから派生して作家の空想の中で進化する昆虫を端正な白磁で表現する堀貴春。遠い未来に人類が残した器に擬態した昆虫を想像して制作した掲出作のように、確かな技術と豊かな発想、そして昆虫への愛に溢れた作品群を発表する。

田口美術
TEL.058 (277) 0285
岐阜市本荘中ノ町10-43-1

池田実穂 個展「月光」
10月3日(土)～10月12日(月)

上毛芸術文化賞受賞など、キャリアを重ねながら進化し続ける池田実穂。同展では池田の真骨頂である多版多色刷りの木版画に加え、アクリル画を含む約40点を展示する。

ギャラリー HANA下北沢 TEL.03 (6380) 5687
世田谷区北沢3-26-2



「月光」2026年 木版画
25×20cm

価格は
要問合せ

30の光源 多摩美術大学日本画専攻2000年卒有志展
9月29日(火)～10月4日(日)

2000年多摩美大日本画卒の有志による初の展覧会。飯島波奈、磯飛幸子、大原典子、川田千春、木下めいこ、小林まどか、佐々木順子、高井美和、櫻井伸浩、照喜名隆光、樋口研司、福井青士、宮川十和が出品。

世田谷美術館 区民ギャラリー TEL.03(3415) 6011
世田谷区砧公園1-2



価格は
要問合せ

SUhazy 個展「#抽象の部屋に居ます」
10月8日(木)～10月12日(月)

「ささやかながら尊い、目に映るそれぞれに名称のついた景色は、いつしか色の並びが変わってゆきました」というSUhazy。近年制作しているそれらを“借景”として表現してきた作品を展示する。

GALLERY SUMMER of LOVE TEL.090 (2426) 5429 (吉武)
杉並区高円寺南4-41-6



「抽象の部屋」

価格は
要問合せ

坂田あづみ 個展「Becoming, still ―それでも、そこに、ある。―」
10月1日(木)～10月11日(日)

女性の手仕事と結びつけられ、美術の中心から遠ざけられてきた布と糸を、作品の制作方法としてあえて選ぶ坂田あづみ。折りや手の跡を愛でる作品を展示。

Art+Craft Gallery 蚕室 TEL.03 (5303) 9882
杉並区西荻北4-35-5



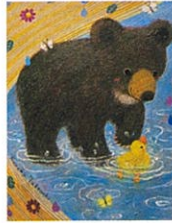
「タフネー手」シルク、麻に「シルドワック刺繍」

価格は
要問合せ

竹内香ノ子 個展
9月25日(金)～9月29日(火)

日頃からクマとアヒルのコンビの絵を描くことが多い竹内香ノ子の個展。絵本『くまかあちゃん』の絵日記も人気を博している作家による、クマを中心としたアニマルファンタジーな世界が楽しめる。

ドラードギャラリー TEL.03 (6809) 3808
新宿区早稲田鶴巻町517 ドラード和世陀103



「雨降りくまの子」6号F

掲載作品
6.6万円

泉水 陶根付展 おいしい江戸 江戸食探訪
10月10日(土)～10月18日(日)

江戸時代の食文化をテーマに、蕎麦や寿司、初物に熱狂した、食の活気、豊かさをちいさな生き物たちで表現。今回は陶根付15点ほどに加え、盃や運筆も展示予定。

花影抄展示室 TEL.03 (3827) 1323
文京区根津1-1-14 らーいん根津202



「多幸すし」陶根付、磁土
H3.8×W3.8×D3.1cm

掲載作品
7～8万円

「黒の肖像～思考の夢 vol.4」青木愛弓(絵画)×額賀苑子(陶)
10月10日(土)～10月25日(日)

記憶の断片を重ね、余白とともに一つの画面に描き出す青木愛弓と、意識と無意識という相対する世界の「ゆらぎ」を陶の実存感へと落とし込む額賀苑子。二人の作家が紡ぐ「黒」の世界を堪能したい。

アズールロゼギャラリー azulrosegalerie@gmail.com
台東区池之端3-3-5 ICビル1F



額賀苑子「アポロン」
W15.4×D5.5cm
H16.1cm

掲載作品
7.7万円

大曾根貴則 個展 海の呼吸
10月20日(火)～10月25日(日)

安らぎをもたらす心地よい風景作品を描いてきた大曾根貴則。青く澄み、光輝く海に魅せられた画家が描く作品には、鑑賞者が自分自身を取り戻し、静かに心を整えるひとときを感じることができる。

東京浅草画廊GeiSei TEL.03 (3844) 5620
台東区浅草1-24-3



「The Silent Storyteller」2026年
レジン、アクリル、木ボード

掲載作品
16.5万円

犬飼将隆 個展「Astra―願いが実る夜―」
9月19日(土)～10月3日(土)

装飾模様と人物像を重ねた画風で人気の犬飼将隆。「星に願いを託す」……古代から続く人々の営みに想いを馳せ、自らの心に眠る神話を描く。その神話を通して目に見えない「願い」や“希望”の姿を表現する。

Gallery MIRAI blanc TEL.03(6699) 0719
大田区大森北1-33-12 ダイアハイソサウス大森103



「The Star Harvest」2026年
水彩、木炭、インク、鉛筆、雁皮紙
30号M

価格は
要問合せ

東 亨 / 大石一貴「ALLÖSの状態」
10月9日(金)～10月31日(土)

ジャンルや素材を横断し、それらにとらわれない表現をする東亨と大石一貴による2人展。会期中、東京都現代美術館学芸員・鳥越麻由によるトークイベントを開催。

DJURGARDEN TEL.050 (7110) 0133
江東区森下3-5-11 3F



東亨作品

価格は
要問合せ

DONEGAL II Threshold /
ドニゴール II―閾値―
9月26日(土)～10月25日(日)

同スタジオを拠点に活動する桑山彰彦が企画・監修するグループ展。桑山に加え、大場さや、岸本真之、北山翔一、古賀充、関美来、富貴剛人、藤森哲、松本涼ら9名が参加する。

ART FACTORY 城南島 TEL.03 (6684) 1045
大田区城南島2-4-10



展覧会フライヤー

価格は
要問合せ

愛、ハンマーそして彫像
Love, Hammer and Statues
9月30日(水)～11月21日(土)

仏哲学者ミシェル・セールの『彫像』に着想を得て、東京藝術大学美術学部彫刻科の教員5名が、各々異なる素材や方法を用いて世界と向き合う営みを展覧する。

ART FACTORY 城南島 TEL.03 (6684) 1045
大田区城南島2-4-10



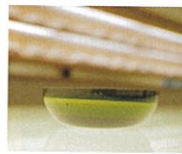
展覧会フライヤー

価格は
要問合せ

古川流雄 個展「光をあむ 光をかさねる」
10月17日(土)～11月7日(土)

視覚表現の根幹である「光」。色彩や陰影、光沢といった光の状態を編成する試みとして、紙を「あむ」皺裂の作品と、新たなアプローチである樹脂を「かさねる」作品で構成。多様な光の表情を楽しむ。

DiEGO TEL.03 (3478) 3130
渋谷区神宮前4-17-8 オリエンタル原宿205



「光を重ねる(青、黄、緑、青)」
2026年 ポリエステル樹脂、顔料
H4.5×φ13.5cm

価格は
要問合せ

伊豫田晃一 × 静 二人展
「SCREEN」
10月15日(木)～10月24日(土)

音と視覚表現を軸に活動する静と、幻想的な作品で知られる画家の伊豫田晃一による2人展。架空の映画を題材にした作品を展示する。

画廊・珈琲 Zaroff TEL.03 (6322) 9032
渋谷区初台1-11-9 五差路



伊豫田晃一「Glory box」
油彩、キャンバス 4号M

価格は
要問合せ

山本靖久 個展―Liminal―レリーフと立体による
10月14日(水)～10月24日(土)

二つの世界を分ける境界で、同時に二つの世界が会う場所である「Liminal」。今一度境界線に立ち止まり考える重要性を作品に表現する。「豊かさ」への反問譚の世界を表した平面や立体作品約15点を発表。

ギャラリーアルトン TEL.03(6450) 5885
港区南青山5-17-2 1F



「森に眠る」石粉粘土、スタイルフォーム、木、カゼインテンペラ、アクリル、金箔、銀箔 41.8×43.7×8.7cm

価格は
要問合せ

うるしの美 Expressions of Urushi
10月3日(土)～11月1日(日)

漆という技法や素材に流れる歴史を理解し、新たな芸術的表現へと昇華することを試みている作家たちのグループ展。出品作家は村本真吾、伊能一三、醜楠、五月女晴佳、谷川美音、柘磨祥子。

ギャラリーためなが 東京店 TEL.03 (3573) 5368
港区南青山6-5-39 南青山Ⅲビル



醜楠「結」Grayish」
H46×W21×D18cm

価格は
要問合せ

林 友子 展―素材を見つめて―
10月6日(火)～10月12日(月)

木地の上に色土、砂、薬などの左官材を何層にも塗り重ね、土感の残る素朴で味わいのある作品を作り上げる林友子。その主張が少なく静かな佇まいの作品は、日常の風景に優しくそっと寄り添う。

t.gallery TEL.03 (3455) 7492
港区芝3-16-2



林友子作品

価格は
要問合せ

磯崎隼士 個展「おにぎり原人の夢」
10月2日(金)～10月24日(土)

絵を描く主体としての自身を重ね合わせた「おにぎり原人」が、自ら描いた絵と対峙するワンシーンテーマとした個展。「自分とは何か」「なぜ自分は描くのか」。そこには制作の根源にある問いが替む。

パンピナートギャラリー TEL.03 (6240) 1973
千代田区東神田1-7-10 KIビル2F



「円か湯か」2026年
木製パネル 42×29×29cm
油彩

価格は
要問合せ

田中巳桃 個展「鍍金」
10月27日(火)～11月1日(日)

独自の世界観を確かなものとして描き続けている田中巳桃。繊細な一筆一筆に宿る、物憂げだけれど、静かに意志を灯すアンニュイさが鑑賞者を魅了する。「偽物も本物になりたいと思っています」(田中)。

The Artcomplex Center of Tokyo TEL.03(3341)3253
新宿区大京町12-9 2F



「土足」2026年 墨、水彩 53.0×65.2cm

掲載作品
12.65万円

「もの・ごころ・そのこと」―
KAKA × 王 瑋 2人展
10月9日(金)～11月1日(日)

木彫作品を制作するKAKAと、日本画を展開する王 瑋による2人展。「自然の生命」と「内的な心象風景」に向き合い、存在と記憶がかたちづくられる過程を探る。

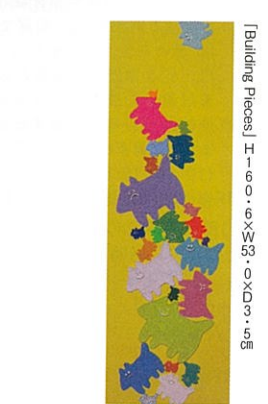
ZWG Tokyo
新宿区天神町22-1 フィルパーク神楽坂天神町3F



左：王瑋「部屋に戻って」2023年
岩絵具、雲肌麻紙 40.9×31.8cm
右：KAKA「Lingering Attachment」
2026年 木、岩彩 10.5×10.0×25.0cm

価格は
要問合せ

MEG「Love Your Choice」
10月16日(金)～10月29日(木)



掲載作品
55万円

表情の裏に隠れている感情のレイヤーをかわい動物の姿で比喩的に表現してきた期待の若手作家MEGの個展。海外進出も果たした画家が、今秋、幅広い企画を行う同画廊とタッグを組み日本での展示を精力的に展開する。あらゆる感情が積み重なって今の自分になることを表した最新作「Building Pieces」をお披露目する。

Gomeisa GALLERY
TEL.090 (3086) 0664
千代田区内幸町1-1-1
帝国ホテルプラザ1F

maoo「Reminiscence」
10月9日(金)～10月13日(火)

猫と動物たちのふわふわな毛並みを、ペンや水彩、アクリルを用いて描くmaoo。素材を使い分けながら、いきものの優しく柔らかな世界を表現した作品を展示する。

ねこの引出し TEL.03 (3862) 2280
中央区東日本橋2-12-2



「優しいかたち」2026年 アクリル
30×30cm

小品2万円～

Otho Gallery's
This is Halloween 2026
10月17日(土)～10月31日(土)

4回目となるハロウィンの雰囲気を感じられる展覧会。イラストレーターから人形作家まで、20名の作品を懐中電灯で照らしながら見ることが出来る。

Otho Gallery TEL.090 (6030) 9132
中央区日本橋大伝馬町2-5 石倉ビル5F



トクマー・ブレンナン「Halloween nightmare」

横田美晴 個展
「こころうつくしき日は」
10月10日(土)～10月25日(日)

「いつも穏やかに澄みきっているところで／日々を過ごしていきたいと／晴れ渡る一日は風のように花のように」。四季の風景を背景にした女性像23点を展示。

みうらじろうギャラリー TEL.03 (6661) 7687
中央区日本橋大伝馬町2-5 石倉ビル4F



「初風」2026年
60×6×40×6cm
ミノウタヘンティ

タムロアヤノ「Presence」気配」
11月6日(金)～11月23日(月)

「部屋」をテーマにしているタムロアヤノ。風景の奥にある存在や時間、空間に漂う「気配」を表現した、100号を含む油彩の新作を発表。同画廊3回目の個展で、世界に展開する作家の新たな表現を示す。

Empathy Gallery TEL.03 (6812) 9392
渋谷区神宮前3-21-21 ARISTO原宿2F



「ピンクの食卓と猫がいる部屋」
2026年 油彩、キャンバス 30号F

掲載作品
26.4万円

生熊奈央/石川真衣/riya
DOG STORIES 3 展

10月16日(金)～24日(土)
※無休 12:00～17:00

掲載作品
riya「GUARDIAN」切り絵
H25.4×W20.3cm(厚さ3.5cm)
税込 ¥55,000

OTO gallery 乙画廊

〒530-0047 大阪市北区西天満2-8-1
大江ビルディング101(淀屋橋駅より徒歩5分)
TEL. 06-6311-3322
Mail: b-mitsou@kc5.co-net.ne.jp

